

宮崎総合農試ニュース

2015年4月24日

生物環境部 櫛間 副部長が農政水産部Award(表彰)を受けました

本県においても、キュウリのウイルス病（キュウリ黄化えそ病）の発生が年々拡大し、深刻な問題となっています。

この病気は、早期発見と除去が最も重要な対策となっていることから、生産環境部の 櫛間 義幸 副部長が中心となり、生産現場におけるウイルス病の迅速かつ低コストな診断技術（改良DIBA法）を開発しました。また、ウイルス診断キットやマニュアルの作成により、この技術を現場に普及させることで、生産現場でのウイルス検定が実現し、早期発見、抜根が行われ、被害抑制につながったことから、3月25日に農政水産部の表彰を受けました。



左：元農政水産部 緒方部長
右：櫛間副部長

問合せ先 宮崎県総合農業試験場 企画情報室

〒 880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805番地

TEL 0985-73-7063 FAX 0985-73-2127

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/mae-station/sogonogyoshikenjo@pref.miyazaki.lg.jp>